

学科別翔タイム!

芸術学科 2019.4.4

教育学科 2019.4.26

新入生を対象としたイベントである翔タイムを今年も開催し、新入生にとってこれから始まる大学生活がより良いものとなるよう、学生FDを知ってもらえるようなテーマを考え話し合いをしてもらいました。

芸術学科

新年度のドタバタとした準備でしたが、無事に終了することができました。

アイスブレイクでは、初めてであった人と協力しながらゲームをし、互いの緊張を解きほぐすことができ、その後のグループワークもリラックスして参加してもらうことができました。

今回のテーマは「こんな学生生活は嫌だ!」でした。今までの生活とは違う学生生活での不安を新入生、アンビエントスタッフ、そして芸術学科の教員を交えてグループごとにこれから始まる学生生活について話し合い、最後に模造紙にまとめて発表しました。

模造紙へのまとめ方も不安を連鎖にしまとめたり、一日の流れの中にある不安をまとめたりと様々な方法があり、色々な視点から学生生活の不安、そしてその打開策を見ることができました。全体の発表が終わり、最後に集合写真を撮って終わりました。良い雰囲気の中、笑顔で終わることができ、スタッフとしてもホッとして終わることができました。

アンケートでは、「初めての人も、アイスブレイクやグループワークを通し話すことができた」、「仲良くなった人ができた」、「友達ができた」など、新入生の新しい輪を作ることができたので、翔タイムが成功したと感じました。

教育学科

今年度も授業の場をお借りして、翔タイムを行いました。新入生の反応がとても良くとてもやりやすさを感じる雰囲気、落ち着いて進行することができました。

今回は「こんな先生になりたい!こんな先生は嫌だ!」というテーマのもと、今までにないグループワークの方法を実験的に試すことにしました。まず新入生を「こんな先生になりたい」を話し合うチームと「こんな先生は嫌だ」を話し合うチームに分け、グループワークの前半ではそれぞれが話し合い、後半ではそれぞれで話し合った内容を別グループと共有し一つにまとめて発表してもらいました。

100人程度の人数で、うまくグループワークが進められるか不安もありましたが、イベント中は新入生も、アンビエントメンバーも笑顔で楽しく行うことが出来ました。今後より学生FD

についての関心が高められる活動をしていくために、授業に積極的に関わって行きたいと感じました。

